

## 2019 年度 法科大学院授業料免除申請書

年 月 日

名古屋大学総長 殿

\_\_\_\_\_  
年度入学

\_\_\_\_\_  
法学研究科 実務法曹養成専攻 既修・未修 年

\_\_\_\_\_  
学籍番号 氏名

授業料免除の申請に当たり、**私(本年度について、本人のみ)**の経済生活状況等を下記のとおり申告します。

記

※次頁以降の経済生活状況申告書を作成後、本頁の各区分の収入金額を記入してください。

(すべての項目について記入してください。「ゼロ」なら「0」と記入してください。)

区 分		収入金額 (年 額・税込, 万円)	
		2018年1月～12月(万円)	2019年1月～12月(見込)(万円)
本 人 の 収 入	定 職 収 入	万円	万円
	奨学金	万円	万円
	アルバイト収入	万円	万円
		万円	万円
	父母等からの給付金	万円	万円
	配偶者からの給付金	万円	万円
	預貯金からの引出額	万円	万円
	その他の収入	万円	万円
収入金額合計		万円	万円



**【すべての項目について記入すること。「ゼロ」なら「0」と記入すること。】**

**2. 支出〔平均的支出月額〕(本人のみ)(入学金・授業料(年額を12で割る)を含む。)**

月額金額		項目	
円	食費	1ヶ月の食費を記入。家族等と一緒にの食事は、家族等数で割った金額をプラスする。外食があれば、その金額もプラスする。	
円	住居費 (部屋代)	<input type="checkbox"/> 下宿(アパート等) <input type="checkbox"/> 賃貸住宅 <input type="checkbox"/> 企業の社員寮 <input type="checkbox"/> 持家(実家等) <input type="checkbox"/> その他(具体的に)	・下宿(アパート等), 賃貸住宅, 企業の社員寮は家賃等を同居家族等数で割った金額を記入する。 ・持家(実家等)の場合は[固定資産税・住宅ローン返済額]の月額を算出し, 同居家族数等で割った金額を記入する。
円	光熱水費	家族等と同居の場合は, 同居家族等数で割った金額を記入する。	
円	書籍費(教科書, 参考書等)		
該当欄に記入	○未修1年, 既修1年	大学納入金(入学金・授業料) + 通学費	
	※90,500 円	※(282,000(入学金)+804,000(授業料))/12=90,500	
	+	円	
	合計	円	
	○未修2・3年, 既修2年	大学納入金(授業料) + 通学費	
	※67,000円	※804,000(授業料)/12=67,000	
	+	円	
	合計	円	
円	預貯金額		
円	その他, 通信費, 衣服, 理容, 日用品, 小遣い, 交際費, 年金等の上記以外の日常生活で支出した金額 (具体的な内容)		
円	合計金額		

**3. 世帯の構成(同居者を記入。本人は記入しない。) 世帯人員(本人を除く) 人**

続柄	氏名	年齢	職業・勤務先・学校名
父		歳	
母		歳	
配偶者			<input type="checkbox"/> 勤務先 ( ) <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生 _____ 大学 _____ 学部 _____ 年 <span style="margin-left: 150px;">研究科 _____ 年</span> <span style="margin-left: 150px;">研究生・大学院研究生</span>
		歳	
		歳	
		歳	

**4. 家計状況について(実状を具体的に記載すること。)**

---



---



---



---



---